

燕市立燕西小学校 <http://www.tsubame-city.ed.jp/tsubamenisi-e/>

自ら考え、行動できる子に

校長 坂内 克明

年明け早々に行ったある医者の待合室。2 歳くらいの男の子がパタパタと足音を立てて走り回っていました。小さな子どものすることですから、そのこと自体はさほど気にもならなかったのですが、その時の子どもを注意するお母さんの言葉が耳に残りました。「走っちゃダメでしょ。怒られるよ。」

この様子を見ていて、以前聞いた話を思い出しました。それは、混みあったバスの中での話。小学生くらいの兄弟が大きな声でふざけ合っていた時、その兄弟のお母さんは「静かにしなさい。運転手さんに怒られるよ。」とその子たちを諭したそうです。その会話が運転手さんにも届いたようで、運転手さんは車内アナウンスでこう言ったそうです。「運転手さんは怒りませんよ。」まるで、それは私のすべきことではないとも言うように。

自分の子育てを振り返ってみると、宿題をしている我が子のノートを覗き、あまりにも雑な書きっぷりに思わず「そんなやり方じゃ、先生に怒られるぞ。」と注意したことを思い出します。今思うと、まるで、宿題を丁寧にやるのは先生に怒られないため、裏を返せば怒られなければ雑でもいいよと言っているようで、思い返すと赤面してしまいそうです。このような注意を繰り返していると、子どもたちは自らの行動を「怒られるか、怒られないか」という観点を基準にして判断するようになってしまいます。怒られないように、上手にごまかすことを覚えてしまうこともあるかもしれません。宿題を丁寧にやらない我が子に、あの時どんな言葉をかければよかったのか。「丁寧に書くとしっかり頭に入るぞ。」とか「丁寧に書いて先生をびっくりさせてやろう。」などその時々でのシチュエーションで効果的な言葉は様々だとは思いますが、少なくとも「怒られるぞ。」という言葉は適切ではなかったと反省しています。

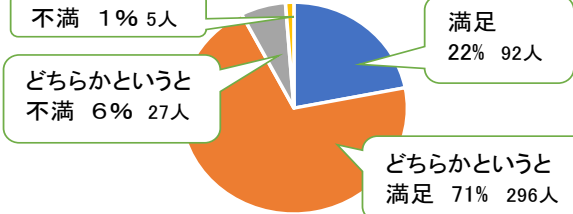
小学生の子どもたちは、まだまだ発展途上です。自分たちの楽しさや理屈を優先させて大人から見れば好ましくない言動をしてしまうこともあります。そんな時、その言動を正してあげるのは学校の教職員や保護者の皆様、地域の皆様など周りにいる大人の役割です。その際、なぜその言動が好ましくないのか、どうすればよかったのかを子どもたちが納得できるように伝え、次は好ましい言動を自ら選択できるよう導くことが大切なのだと思います。燕西小学校は、今年も保護者、地域の皆様と力を合わせ、自ら考え、行動できる子の育成に取り組んでいきたいと考えています。令和7年、今年もよろしくお願いいたします。

2 学期 学校評価結果

	グランドデザインの項目	評価	アンケート	%	3 学期以降の取組の重点等
知	進んで学習に取り組んだ児童を80%以上にする。	B	児童 授業や家庭学習に、進んで学習していますか。	88 -2	① 家庭学習の充実（強化） - 家庭学習強調週間における、児童の目標設定と保護者の取組評価の実施 「自学の達人・ノートの達人」という掲示コーナーを学年部ごとに設け、目指す姿を共有し、家庭学習とノート作りの意欲を高める取組とする。 - 家庭学習協調週間の結果を学級便り等で保護者にフィードバックし、連携を進める。
			保護者 お子さんは、家庭で進んで学習する姿が見られますか。 お子さんは、家庭学習強調週間において、進んで学習に取り組んでいますか。	68 +1 76 +2	
			教師 学級の児童は、授業で進んで学習する姿が見られますか。	83 -17	
	友達と話し合ったり、教え合ったりしながら学習を進めた子を80%以上にする。	A	児童 授業で友達と話し合ったり教え合ったりしていますか。	90 +3	② 授業方法や学習形態の工夫 - 問題解決の意欲が生まれる課題提示 - 授業形態の工夫（ペア・グループ・一斉指導） 「対話スキル」を活用した授業を展開し、その具体的な方法を学年会で検討する。
			保護者		
			教師 学級の児童は、話し合ったり教え合ったりする姿が見られますか。	93 -4	
徳	「学校で友達と活動するのが楽しい」という子どもを80%以上にする。	A	児童 学校で友達と活動するのは楽しいですか。	95 -2	① 人間関係をよくする活動（強化） 6年生を送る会の時期にひまわりグループ内で6年生へ、学期末に学級内でメッセージ交換を実施 - 全校朝会で生活指導を行った内容をもとに、学級で実態に応じた指導を実施 - 校内での「さん」付けの推奨
			保護者 お子さんは、学校で友達と活動することを楽しんでいると思いますか。	97 +1	
			教師 学級の児童は、友達との活動を楽しんでいる姿が見られますか。	97 -3	
	「友だちに思いやりの気持ちをもって接した」という子ども、「友達を「さんづけ」している」という子どもを80%以上にする。	B	児童 友達に思いやりの気持ちをもって接していますか。 友達を「さんづけ」して呼んでいますか。	94 58 -2	② コミュニケーションスキルの向上 生活朝会で提供するソーシャル・スキル・トレーニングは、より効果的にするために道徳と関連付けて行えるよう、内容や時期を精査する。 
			保護者 お子さんは、友達に思いやりの気持ちをもって接していると思いますか。	96 +0	
			教師 友達に思いやりの気持ちをもって接する姿が見られますか。 友達に「さんづけ」をしている姿が見られますか。	88 66 -5	
体	「体育の時間に運動することが楽しい」と答える子どもを80%以上にする。	A	児童 体育の時間に運動することは楽しいですか。	93 +0	① 楽しい体育授業（継続） - スモールステップを意識した授業展開と、ルールの工夫 - 学習カードや準備運動の資料の蓄積
			保護者 お子さんは、体育の授業を楽しみにしていると思いますか。	83 -4	
			教師 学級の児童は、体育の授業を楽しんでいる姿が見られますか。	100 +0	
	健康チェック週間で、睡眠やメディアコントロールに関わるマイハウスルールを設定し、その達成率を80%以上にする。	A	児童 マイ・ハウス・ルールを意識して、生活していますか。	80 -4	② 健康チェック週間の充実（継続） - 便り等によるねらいの共有と実施結果の周知 1, 2回目の結果やメディアコントロールを含んだ眼育指導の実施（発育測定時） - 教師による声掛けや働きかけを行うことで、3回目はさらに意識づけを行う。
			保護者 お子さんがマイ・ハウス・ルールを意識できるように声をかけていますか。	87 +2	
			教師 健康チェック週間前後に睡眠の大切さ・メディアコントロールに関する指導や働きかけをしましたか。	75 -13	
地域連携	「地域連携が充実している」と感じる子ども・保護者・教師を80%以上にする。	A	児童 地域や保護者ボランティアの人がいたことで、学習や活動がよくなったと感じますか。 (図書、グリーン、読み聞かせ、放課後学習、見守り等)	90 +0	① 地域学習の計画的な実施（継続） - 地域学習の計画を関係者で共有 - 市の事業(学校応援団事業、つばめキッズファーム事業)を活用した体験活動の充実 ② 地域ボランティアの方への感謝の会 - この会を通して、児童が地域の方の支援を受けていることを実感し、感謝の気持ちを伝える場にする。
			保護者 燕西小学校は、学校と地域や保護者ボランティアとの連携が充実していると感じますか。	90 +1	
			教師 燕西小学校は、学校と地域や保護者ボランティアとの連携が充実していると感じますか。	100 +3	

※「評価」は、あらかじめ設定した基準に基づいてA～Cの3段階で評価したものです。

保護者アンケートから

回答数／児童数（回収率）	燕西小学校の教育活動に対する保護者満足度
425人／595人（71％） ※Googleフォームを用いて、回収と集計を簡便化しています。回収率も徐々に高まっています。来年度も、さらに多くの方からお答えいただけると幸いです。ご協力をお願いいたします。	 不満 1% 5人 どちらかという不満 6% 27人 満足 22% 92人 どちらかという満足 71% 296人

お答えします ～自由記述欄より～

※「ご質問・ご意見」は、主に学校全体にかかわるものを取りまとめたものです（要約あり）。

	ご質問・ご意見	回 答
学 習	・宿題を増やしてください。	・宿題について、様々な研究があることは承知しています。例えば「宿題の量と学力には、相関関係がない。」などです。一方で、「適切な量の宿題は学力を向上させる」や、小学校では、「学習の習慣づけに効果的」とも言われています。燕中学校区では、家庭学習の時間の目安を、学年×10分としています。最も効果が上がる時間だと言われています。ただ、その時間を宿題だけでなく、自主学習にも取り組んでほしいと考えています。大切なのは、家庭学習に取り組む子どもをほめることです。「今」だけではなく10年後、20年後の子どもの成長を想像し、ご家庭でも称賛と励ましの声掛けをお願いします。
	・宿題をなくして欲しい。ストレスとなっているのが目に見えてわかる。（海外では宿題が成績向上に関係ないことや、メンタルヘルスへの悪影響も指摘されていると聞くと、その点について先生方のご意見も伺いたい。）宿題をやりたい家庭だけやる、もしくは、やらされてやる学習ではなく、課題の内容も提出も自由にするなどしてはどうか？	
	・クロームブックが重たく、毎朝持つランドセルはとても重く感じ、子ども達の姿勢も悪くなっているような気がします。クロームブックをiPadなど軽量にするなど検討していただけるとありがたいです。	・令和7年度に児童生徒1人1台端末（Chromebook）の更新を行います。機種については教育委員会で選定中ですが、なるべく軽いものになるように要望は上げてあります。
	・彫刻刀について、常日頃使うものではないので学校貸し出しをしてほしいです。自分の物が欲しい人は購入すればいいと思います。	・当校は人数も多く、彫刻刀は消耗品であることから、学校の予算で学年分を揃えるとなると、高額な予算が必要になります。ご要望の趣旨はよく分かりますが、現状では難しいです。
生 活	・内履の指定が白なので、毎学期ごとの洗濯が大変の為、指定カラーをなくして欲しいです。	・ご意見ありがとうございます。指定靴は華美にならない色で、学習の場である学校にふさわしい靴だと考えます。ただ、様々なご意見があることも考慮し、来年度から「指定」ではなく、「推奨」靴とすることを検討しています。詳細は後日お知らせいたします。
	・現在の名札は、子供が自分で着け外しするのが大変です。防犯の面からも通学中は名前を隠せる回転式のタイプなどに変更を検討してほしいです。	・ご意見ありがとうございます。検討します。
	・西小は子どもたちのカラーリングを認めているのでしょうか？明らかに染めていると分かる子どもたちが多く、別の小学校の保護者から西小はすごい(悪い意味で)と言われたこともあり、不快です。学校としてどう考えているのでしょうか。	・ご意見ありがとうございます。学校として頭髪の規則は設けていません。服装の規則がないのと同じです。児童の頭髪については、服装同様、保護者の方がその責任において決めるものです。ですから、「あの子がしているから」ということではなく、お子さんにとって染めることが適切かどうかを考え責任をもって判断いただいているものと認識しています。 ただ、学校はあくまでも学習の場です。ご指摘いただいたような見方もあるということを踏まえ、服装同様、場に適した頭髪というものにご配慮いただくようお願いいたします。

ご質問・ご意見		回 答
持 久 走	・持久走記録会のコースを見直してください。何周走ったかもわかりにくく、実際に間違えてゴールしようとするお子さんもいました。追い越しもしにくく、子どもたちも走りにくいと言っています。PTA役員が見守りをしてせめて学校の周りを走ることはできないのでしょうか。(PTA役員の仕事も以前と比べ減っているのです。)	・現在のコースは、練習時にも教師だけで安全を確認できる利点があります。保護者の方から子どもが走る姿をずっと見ることができてよいという声もあります。また、PTA活動の負担軽減という要望もあることから、現状の方法を継続していきたいと考えています。
ウ ォ ー ク ラ リ ー	・ひまわりグループウォークラリーが雨で中止になりましたが、室内でウォークラリーができたので、子どもも喜んでいました。雨でも実施できる形なのが良いと思いました。	・今年の形は、体力を高めることはできませんでしたが、児童の創造力や、縦割り班での異学年でのコミュニケーション能力を高めることは達成できたと考えます。来年度は、体力は持久走で高め、今年度のように室内での実施を考えています。
音 楽 会	・演奏順が奇数学年→偶数学年なのはなぜでしょうか？どんなに早くに並んでも、体育館に入場開始前の時点で前の学年から残っていた保護者の方たちで3列目までほぼ席が埋まっていて、残念に感じました。 ・音楽会はあいにく天気が悪く、10分満たない発表を観に行くのはとても大変でした。下の子を連れての雨の中の徒歩、玄関での行列、席も座れない。難しいのかもしれませんが、オンラインでの開催を検討していただけたら有難いです。	・様々な兄弟関係があるため、すべてのご家庭のご要望に応えることができず申し訳ありません。音楽会については、参観の方法等も含め、次年度に向けて検討していきます。
登 下 校	・来年度から児童の自由登校が始まるが、今現在でも朝の学校はの車で送る際、駐車場がかなり混雑しており事故の危険性があると思われる。来年度からはより混雑することが予想されるため、何かしらの対策を考えて頂きたいです。事故が起きてからでは遅いのです。何卒、ご検討を宜しくお願い致します。 ・登下校は車の出入りも多い中、白線を大きく出たり横に広がって歩いている子が多いな、と感じています。	・12月から登下校で、車の出入り口を児童が横切ることがないように、動線を変更しました。また、グラウンド脇の道路を歩く際、白線をはみ出す児童が多く見られることから、校地内を通るように変更しました。 以前にメールでもお願いしましたが、送迎の車の台数が減ることで事故の危険も減ると考えています。徒歩で通学できる範囲のお子さんは、なるべく徒歩での通学を促していただけるよう、重ねてお願いいたします。
ス ク ー ル バ ス	・冬季の有償の送迎バスについて。他の市町村では遠方の学区の生徒の送迎バスは年間通して無償です。自由登校化が進んでいる現在の状況で、無償の送迎バスも用意し、選択肢の1つに加えて頂きたい。	・燕市教育委員会に問い合わせしたところ、燕市のスクールバスの台数や教育委員会の予算には限りがあり、現在の状況だと通年や全学年の無償化は難しいとの返答です。この冬季バスは自治会が自ら負担をして実現したものですので、学校でも要望していきまが、自治会からも声を上げていただけるとよいと思います。

2月3月の主な予定

2月3日(月) 地域見守りデー

5日(水) 口座振替日

6日(木) NRT 学力検査(国語)

7日(金) NRT 学力検査(算数)

12日(水) 避難訓練, 委員会

14日(金) 学習参観・校内絵画版画展

20日(木) PTA 企画委員会

21日(金) 全校朝会(ボランティアの皆さんに感謝する会)

26日(水) 委員会(後期最終)

27日(木) 6年生を送る会

3月3日(月) 地域見守りデー

5日(水) 委員会(5年新メンバー)

7日(金) 3学期6限最終

(10日～14日は5限授業)

10日(月) 町内子ども会

14日(金) 3学期5限最終

(17日～19日は4限授業)

21日(金) 3学期終業式

24日(月) 第122回卒業証書授与式

25日(火) 離任式・新年度クラス発表